

平成28年度 経営発達支援計画評価報告書

【評価項目】

I. 経営発達支援事業の内容（6項目）

1. 地域の経済動向調査に関する事
2. 経営状況の分析に関する事
3. 事業計画の策定支援に関する事
4. 事業計画の策定後の実施支援に関する事
5. 需要動向調査に関する事
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事

II. 地域経済の活性化に資する取り組みについて（1項目）

III. 経営発達支援事業の円滑な実地に向けた支援力向上のための取り組みについて（3項目）

1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事
2. 経営指導員等の支援能力の向上の仕組み
3. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制

【評価基準】 ☆目標にたいして、達成度合いでの評価とする。

- A・・・目標を達成することができた（100%）
- B・・・目標を概ね達成することができた（80%～99%）
- C・・・目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%）
- D・・・目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）
- E・・・未実施

【評価者】 ☆外部有識者2名・各商工会長3名の5名で実施

【評価方法】 ☆A～Eの評価人数を記載

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価
<p>1. 地域の経済動向調査に関すること【指針③】</p> <p>現状商工会では巡回によるヒアリングや、各種データの収集を行い、内部資料として使用はするが、分析し小規模事業者に提供するまでに至っていなかった。そのため、大辺路経営支援センターにより3商工会地区の情報分析を行い、小規模事業者支援に活用するとともに町行政にも提供する。</p> <p>(1) 情報の収集</p> <p>次の情報源を活用しデータ更新時に収集する。</p> <p>①経済財政諮問会議「選択する未来」委員会が整理した40年近い市町村データ</p> <p>②まち・ひと・しごと創生本部により供用が開始された地域経済分析システム(RESAS)の人口マップ、観光マップ、自治体比較マップ</p> <p>③和歌山県観光客動態調査</p> <p>④商工会独自の地域経済動向調査</p> <p>(2) 情報の整理・分析</p> <p>大辺路経営支援センターの分析会議(年4回開催)により、「人口」、「産業(雇用・賃金)」、「観光」の分類により整理・分析を行う。</p> <p>(3) 活用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模事業者の経営分析、事業計画策定・実施、需要動向調査に活用する。 ・調査結果を会報で定期的に情報提供する。 ・巡回時のコミュニティツールに活用し、小規模事業者と接する機会を増やし 	<p>1. 地域の経済動向調査に関すること</p> <p>(1) RESAS等を活用した地域産業構造分析の実施</p> <p>①外部環境状況の把握の枠組み</p> <p>②RESASによるデータ収集の試み</p> <p>③RESASにストックされているデータ</p> <p>④人口関係データ</p> <p>⑤産業データ</p> <p>⑥観光関係データ</p> <p>⑦RESASによるデータ収集の結果</p> <p>(2) 紀勢自動車道開通にともなう地域経済への影響調査</p> <p>①平成26年度上り月別交通量</p> <p>②平成26年度下り月別交通量</p> <p>③平成26年度上り曜日別交通量</p> <p>④平成26年度下り曜日別交通量</p> <p>⑤平成27年度上り月別交通量</p> <p>⑥平成27年度下り月別交通量</p> <p>⑦平成27年度上り曜日別交通量</p> <p>⑧平成27年度下り曜日別交通量</p> <p>⑨平成26-27年度交通量比較</p>	<p>1. 地域の経済動向調査に関すること</p>

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間		実施内容及び実績		実績評価																																	
<p>支援先を発掘する。</p> <p>・白浜町、すさみ町など連携機関との情報交換の基礎資料とし、各種施策に活用してもらう。</p> <p>◇地域動向調査について</p> <p style="text-align: right;">※調査事業者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>地区\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table>		地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	白浜町商工会	30	30	30	30	30	日置川町商工会	15	15	15	15	15	すさみ町商工会	15	15	15	15	15	合計	60	60	60	60	60	<p>(3) 公表統計、資料活用による調査</p> <p>「選択する未来」委員会によるデータより次の項目について抽出し、指標として整理した。</p> <p>①人口総数、②出生数、③農業産出額、④製造業年間商品販売額、⑤卸売業年間商品販売額、⑥小売業年間商品販売額、⑦事業所数、⑧従業員数、⑨課税対象所得、⑩納税義務者数(所得額)、⑪課税対象所得(納税義務者数一人当たり)、⑫財政力指数、⑬普通出生数、⑭経済指標(合成版)、⑮農業算出額(指標と偏差値)、⑯製造品出荷額等(指標と偏差値)、⑰卸売販売額(指標と偏差値)、⑱小売販売額(指標と偏差値)、⑲事業所数(指標と偏差値)、⑳従業者数(指標と偏差値)、㉑課税対象所得(納税義務者数一人当たり)(指標と偏差値)、㉒財政力指数(指標と偏差値)、㉓50年後に総人口1億人程度を維持する場合の普通出生率、㉔経済指標の将来像</p> <p>(4) 観光客等の観光動態調査</p> <p>①宿泊客数、②日帰客数、③宿泊客数対前年比、④日帰客数対前年比、⑤宿泊数県内シェア、⑥日帰客数県内シェア、⑦紀勢自動車道</p>		<p>☆支援センター会議による自己評価</p> <p>・個社への情報の提供がほとんど出来ていない。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">評価</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">C</td> </tr> </table>		評価	C
地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																
白浜町商工会	30	30	30	30	30																																
日置川町商工会	15	15	15	15	15																																
すさみ町商工会	15	15	15	15	15																																
合計	60	60	60	60	60																																
評価	C																																				

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																											
	<p>開通にともなう観光への影響考察</p> <p>● 調査分析会議の開催 調査事前会議（2回） 調査分析会議（4回） （1）～（4）の調査テーマで実施</p> <p>● 個社への情報提供</p> <table border="1" data-bbox="1084 533 1615 882"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区\年度</th> <th colspan="2">平成28年度</th> </tr> <tr> <th>目標件数</th> <th>実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>30</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>15</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>15</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>	地区\年度	平成28年度		目標件数	実績数	白浜町商工会	30	25	日置川町商工会	15	0	すさみ町商工会	15	7	合計	60	32	<p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1704 437 2051 700"> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A		B		C	5名	D		E	
地区\年度	平成28年度																												
	目標件数	実績数																											
白浜町商工会	30	25																											
日置川町商工会	15	0																											
すさみ町商工会	15	7																											
合計	60	32																											
A																													
B																													
C	5名																												
D																													
E																													
<p>○ 課題や問題点</p> <p>RESAS、「選択する未来」委員会提供データを中心に情報の収集を行い、「人口関係データ」・「産業関係データ」・「観光関係データ」として整理、分析は出来た。課題は、支援先小規模事業者にとっていかに解りやすく（1回の情報提供量があまり多くならないように効率良く、的確に）提供するかが課題である。</p> <p>○ 改善策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「人口関係データ」は、地域ポテンシャルの基礎データやBtoCビジネス事業者にとっての市場影響データとして活用。 ・「産業関係データ」は、事業者の業界環境、競合の状況を示すデータとして活用。 ・「観光関係データ」は、地域への外部資本獲得可能性や主要産業の市場性に影響を与えるデータとして活用。 ・活用の方向性を整理しておき、小規模事業者それぞれの状況にあった適切なデータ提供を実施する。 																													

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																			
<p>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】</p> <p>(今後の取り組み)</p> <p>複数の職員による巡回や窓口相談において経営の現状を把握し、精度の高い経営分析を行い、小規模事業者各々の経営課題の抽出や、課題解決に向け、将来を見据えた効果的な事業計画策定に活用する。</p> <p>そのための方法として、財務分析による現状把握とSWOT分析を実施し、小規模事業者自身の事業を総合的に検証把握し、持続的発展に向けた経営の方向性を見つけ出す。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(1) 重点支援対象者の選定</p> <p>(2) 小規模事業者の特徴や課題を調査する方法</p> <p>◇ アプローチ用ヒアリングシートの活用</p> <p>◇ 支援用ヒアリングシートの活用</p> <p>(3) 小規模事業者の分析方法</p> <p>①財務分析</p> <p>②SWOT分析</p> <p>(4) 分析結果の活用</p> <p>財務分析やSWOT分析の結果を基に、小規模事業者の経営課題の抽出と課題解決策の提案を行いながら、今後の経営方針決定と事業計画策定及び実行の際の基礎資料として活用する。</p>	<p>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】</p> <p>重点支援対象者をリストアップし、巡回訪問等により個社支援を実施した。</p> <p>●重点支援対象者へのヒアリング実施</p> <p>●財務内容把握とSWOT分析</p> <p>●重点支援対象者への経営状況分析実績</p> <p>※専門家による同行支援を積極的に活用した。</p> <p>☆平成 28 年度実績</p> <table border="1" data-bbox="1117 775 1581 1102"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区\年度</th> <th colspan="2">平成 28 年度</th> </tr> <tr> <th>目標件数</th> <th>実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>2 5</td> <td>2 5</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>1 2</td> <td>1 2</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>1 3</td> <td>1 3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5 0</td> <td>5 0</td> </tr> </tbody> </table>	地区\年度	平成 28 年度		目標件数	実績数	白浜町商工会	2 5	2 5	日置川町商工会	1 2	1 2	すさみ町商工会	1 3	1 3	合計	5 0	5 0	<p>2. 経営状況の分析に関すること【指針①】</p> <p>☆支援センター会議による自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に支援を実施した。 ・目標事業所数は達成した <table border="1" data-bbox="1704 1064 2047 1114"> <tr> <td>評 価</td> <td>A</td> </tr> </table>	評 価	A
地区\年度	平成 28 年度																				
	目標件数	実績数																			
白浜町商工会	2 5	2 5																			
日置川町商工会	1 2	1 2																			
すさみ町商工会	1 3	1 3																			
合計	5 0	5 0																			
評 価	A																				

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																																								
<p>◇経営分析実施小規模事業者数を目標件数とする。 (5年間で250事業者※小規模事業者数の約22%)</p> <p style="text-align: right;">(単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="197 437 1012 684"> <thead> <tr> <th>地区\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※各年度新規事業者数で記載</p>	地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	白浜町商工会	25	25	25	25	25	日置川町商工会	12	12	12	12	12	すさみ町商工会	13	13	13	13	13	合 計	50	50	50	50	50		<p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1704 389 2051 652"> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A	5名	B		C		D		E	
地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																					
白浜町商工会	25	25	25	25	25																																					
日置川町商工会	12	12	12	12	12																																					
すさみ町商工会	13	13	13	13	13																																					
合 計	50	50	50	50	50																																					
A	5名																																									
B																																										
C																																										
D																																										
E																																										
<p>○ 課題や問題点</p> <p>事前に重点支援対象者を絞り込むことで計画的に情報提供等の支援に繋がり、小規模事業者の意欲向上への働きかけと経営分析支援へと導くことが出来た。 しかし、小規模事業者の売上や粗利益の向上に導くには、経営分析から導き出せる可能性の精度をさらに高めることが課題である。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>今年度整理・分析した「地域の経済動向調査」や「需要動向調査」指標を迅速かつ的確に活用することにより、意欲的な小規模事業者の発掘と経営状況分析の精度を高める努力を実施したい。</p>																																										

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																				
<p>3. 事業計画の策定支援に関すること【指針②】</p> <p>経営分析支援を実施した小規模事業者を中心に課題解決に向けた事業計画策定を積極的に支援し、経営者自身で計数管理が出来る小規模事業者を増加させるとともに、事業計画に基づいて経営を実践出来るように支援する。</p> <p>また、事業計画書策定及び実施支援を行う中で革新的案件（新商品・新サービス開発）や事業承継、資金調達、販路開拓など事業者のニーズを反映した事業計画策定支援へと移行していくことを目標とする。</p> <p>創業者への支援については、白浜町及びすさみ町の「創業支援事業計画」に基づき町と連携しながらセミナー開催や、創業計画の策定支援を行う。</p> <p>◇事業計画策定支援について</p> <p>①事業計画策定等に関するセミナー、個別相談会の開催により事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを行う。</p> <p>②大辺路経営支援センターのチーム巡回により、「経営分析支援」を実施した小規模事業者より事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを行う。</p> <p>③「地域の経済動向調査」「経営状況の分析」の結果を踏まえ、各小規模事業者のニーズを反映した事業計画策定支援を実施していく。</p> <p>④金融相談、各種補助金の申請時に事業計画策定支援を実施する。</p> <p>⑤専門的支援と位置づける経営革新計画、経営改善計画、創業計画、地域資源活用計画等、農商工連携計画等の策定支援については、定期的（月1回）な検討会議で支援方針等の情報共有を図りながら、和歌山県商工会連合会、和歌山県よろず相談拠点、税理士や中小企業診断士等の専門家、日本政策金融公庫や地域金融機関等の支援機関との連携し、伴走型の支援を実施する。</p> <p>◇創業計画策定支援について</p> <p>（1）個別対応型</p>	<p>3. 事業計画の策定支援に関すること【指針②】</p> <p>●事業計画作成に関するセミナーを3回、創業計画作成に関するセミナーを1回開催し、計画策定に取り組む小規模事業者の掘り起こしを実施した。</p> <p>☆事業計画策定に向けたセミナー実績</p> <table border="1" data-bbox="1081 651 1617 1129"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 援 内 容</th> <th colspan="2">平成28年度</th> </tr> <tr> <th>目 標</th> <th>実 績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創業・第二創業セミナー</td> <td>10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>事業計画作成セミナー</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>地域資源活用セミナー</td> <td>15</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>販路開拓セミナー</td> <td>10</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>参加者合計</td> <td>50</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>	支 援 内 容	平成28年度		目 標	実 績	創業・第二創業セミナー	10	9	事業計画作成セミナー	15	15	地域資源活用セミナー	15	11	販路開拓セミナー	10	6	参加者合計	50	41	<p>3. 事業計画の策定支援に関すること【指針②】</p>
支 援 内 容	平成28年度																					
	目 標	実 績																				
創業・第二創業セミナー	10	9																				
事業計画作成セミナー	15	15																				
地域資源活用セミナー	15	11																				
販路開拓セミナー	10	6																				
参加者合計	50	41																				

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																																																															
<p>①町行政と連携し、創業者向け広報チラシ（開業資金相談会・創業計画相談会等）を地域内に配布し、創業希望者の掘り起こしを実施する。</p> <p>②支援センター経営指導員による巡回及び窓口における個別相談で対応（創業予定者へのヒアリング実施により、支援スケジュールを策定）</p> <p>③大辺路経営支援センター、和歌山県商工会連合会、外部専門家、日本政策金融公庫及び地域金融機関等の認定支援機関との連携も検討しながら、創業計画策定支援を実施する。</p> <p>④支援スケジュールにより、創業塾や創業セミナーへの受講も斡旋する。</p> <p>(2) 集団対応型</p> <p>①白浜町及びすさみ町の「創業支援事業計画」に基づき連携しながら、創業セミナーの開催により創業希望者を掘り起こす。（要望聞き取りシートにより、希望する情報及び支援施策をヒアリングし、次の支援へ結びつける。）</p> <p>②創業希望者に定期的な情報発信し、創業計画策定支援へと繋げて行く。</p> <p>(3) 事業計画策定の数値目標</p> <p>☆事業計画策定に向けたセミナー等（参加予定者数）</p> <table border="1" data-bbox="241 967 927 1166"> <thead> <tr> <th>支援内容</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営計画作成 セミナー</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>創業セミナー</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆事業計画策定支援（小規模事業者数）</p> <table border="1" data-bbox="232 1262 936 1362"> <thead> <tr> <th>地区\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	支援内容	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	経営計画作成 セミナー	40	40	40	40	40	創業セミナー	10	10	10	10	10	地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	白浜町商工会	15	15	15	15	15	<p>●セミナー参加者や経営分析支援を実施した小規模事業者に対し、定期的な巡回等により事業計画策定支援を実施した。</p> <p>☆事業計画策定支援（小規模事業者数）</p> <table border="1" data-bbox="1088 453 1608 783"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区\年度</th> <th colspan="2">平成28年度</th> </tr> <tr> <th>目標件数</th> <th>実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>●事業計画策定支援事業者より、専門的事业計画へと支援を移行して実施した。</p> <p>☆専門的と位置づける事業計画策定支援目標</p> <table border="1" data-bbox="1093 957 1603 1334"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支援目標</th> <th colspan="2">28年度</th> </tr> <tr> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営革新計画 策定件数</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>経営改善計画 作成支援 (金融機関提出用)</td> <td>3</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>創業計画策定件数</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	地区\年度	平成28年度		目標件数	実績数	白浜町商工会	15	15	日置川町商工会	5	5	すさみ町商工会	10	10	合計	30	30	支援目標	28年度		28年度	29年度	経営革新計画 策定件数	3	1	経営改善計画 作成支援 (金融機関提出用)	3	2	創業計画策定件数	3	3	<p>☆支援センター会議による自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に支援を実施した。 ・事業計画策定件数目標は達成したが、専門的事业計画目標が未達成だった。 <table border="1" data-bbox="1704 1161 2047 1211"> <tr> <td>評価</td> <td>B</td> </tr> </table>	評価	B
支援内容	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																																												
経営計画作成 セミナー	40	40	40	40	40																																																												
創業セミナー	10	10	10	10	10																																																												
地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																																												
白浜町商工会	15	15	15	15	15																																																												
地区\年度	平成28年度																																																																
	目標件数	実績数																																																															
白浜町商工会	15	15																																																															
日置川町商工会	5	5																																																															
すさみ町商工会	10	10																																																															
合計	30	30																																																															
支援目標	28年度																																																																
	28年度	29年度																																																															
経営革新計画 策定件数	3	1																																																															
経営改善計画 作成支援 (金融機関提出用)	3	2																																																															
創業計画策定件数	3	3																																																															
評価	B																																																																

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間						実施内容及び実績			実績評価										
日置川町商工会	5	5	5	5	5	地域資源活用 計画等策定件数	1	0	☆事業評価委員会による 評価 <table border="1" style="margin-top: 20px;"> <tr><td>A</td><td></td></tr> <tr><td>B</td><td>5名</td></tr> <tr><td>C</td><td></td></tr> <tr><td>D</td><td></td></tr> <tr><td>E</td><td></td></tr> </table>	A		B	5名	C		D		E	
A																			
B	5名																		
C																			
D																			
E																			
すさみ町商工会	10	10	10	10	10	農商工等連携 計画等策定件数	1	0											
合計	30	30	30	30	30														
※各年度の数値は新規で事業計画を策定する件数						※新規で事業計画を策定する件数													
☆専門的と位置づける事業計画策定支援目標						●持続化補助金申請件数及び採択実績													
支援目標	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	平成28年度													
経営革新計画策定件数	3	3	3	3	3	地区\年度	申請件数	採択件数											
経営改善計画作成支援 (金融機関提出用)	3	3	3	3	3	白浜町商工会	49	24											
創業計画策定件数	3	3	3	3	3	日置川町商工会	18	10											
地域資源活用計画等策定 件数	1	1	1	1	1	すさみ町商工会	22	12											
農商工等連携計画等策定 件数	1	1	1	1	1	合計	89	46											
※各年度の数値は新規で事業計画を策定する件数																			
<p>○ 課題や問題点</p> <p>事業計画策定の目標件数は計画通り達成できたが、経営革新や地域資源活用・農商工連携等へと発展的な計画案件が創出できていないことが課題である。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>個社それぞれに適用した新たな商品・サービス等、また販路開拓に繋がる情報提供を継続することにより、新たな強み発見やアイデアを発掘する支援案件を増やすし、販路開拓に繋げたい。</p>																			

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																																																											
<p>4. 事業計画の策定後の実施支援に関すること【指針②】</p> <p>従来商工会では、創業や経営革新認定をはじめ、補助金申請の計画書づくりに重点を置き推進してきたが、今後は計画どおり小規模事業者の売上・利益に直結するよう、PDCAサイクルを確立し、伴走型でフォローアップを行う。</p> <p>(支援メニュー)</p> <p>① 定期的な巡回と進捗管理による支援</p> <p>② 融資斡旋支援</p> <p>③ 専門家等を招聘した指導</p> <p>④ 国・県・市町村の施策活用支援</p> <p>☆フォローアップ事業者数</p> <table border="1" data-bbox="181 775 1012 1023"> <thead> <tr> <th>地区\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>60</td> <td>60</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>10</td> <td>20</td> <td>30</td> <td>30</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>11</td> <td>22</td> <td>33</td> <td>33</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41</td> <td>82</td> <td>123</td> <td>123</td> <td>123</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3年目以降は進捗状況により判断するためカウントしていない。</p>	地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	白浜町商工会	20	40	60	60	60	日置川町商工会	10	20	30	30	30	すさみ町商工会	11	22	33	33	33	合計	41	82	123	123	123	<p>4. 事業計画の策定後の実施支援に関すること【指針②】</p> <p>経営分析や経営計画策定支援を実施した小規模事業所を対象に、定期的な巡回による計画の進捗管理、資金調達支援、国・県・市町村の施策活用支援を実施した。また、専門的な課題等に関しては、専門家による同席支援を実施しフォローアップに努めた。</p> <p>☆目標と実績</p> <table border="1" data-bbox="1090 727 1608 1054"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区\年度</th> <th colspan="2">平成28年度</th> </tr> <tr> <th>目標件数</th> <th>実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白浜町商工会</td> <td>20</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>日置川町商工会</td> <td>10</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>すさみ町商工会</td> <td>11</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	地区\年度	平成28年度		目標件数	実績数	白浜町商工会	20	18	日置川町商工会	10	13	すさみ町商工会	11	15	合計	41	46	<p>4. 事業計画の策定後の実施支援に関すること【指針②】</p> <p>☆支援センター会議による自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的に支援を実施した。 ・目標事業所数は達成した <table border="1" data-bbox="1704 536 2049 584"> <tr> <td>評価</td> <td>A</td> </tr> </table> <p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1704 778 2049 1042"> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	A	A	4名	B	1名	C		D		E	
地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																																								
白浜町商工会	20	40	60	60	60																																																								
日置川町商工会	10	20	30	30	30																																																								
すさみ町商工会	11	22	33	33	33																																																								
合計	41	82	123	123	123																																																								
地区\年度	平成28年度																																																												
	目標件数	実績数																																																											
白浜町商工会	20	18																																																											
日置川町商工会	10	13																																																											
すさみ町商工会	11	15																																																											
合計	41	46																																																											
評価	A																																																												
A	4名																																																												
B	1名																																																												
C																																																													
D																																																													
E																																																													
<p>○ 課題や問題点</p> <p>今年度事業計画策定支援を実施した小規模事業者が、一過性のものにならないように計画的なフォローアップ支援を実施することが必要である。</p> <p>人員不足と支援能力の向上に課題がある。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>フォローアップ支援計画の策定と連携する専門的支援機関の活用により課題を克服し、効果のある支援を実施したい。</p>																																																													

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価														
<p>5. 需要動向調査に関すること【指針③】</p> <p>小規模事業者の商品や提供サービスが市場において、どのようなニーズがあり、価格がどのように変化しているのか、的確な情報を把握するための需要動向調査を実施し、それに基づいた事業計画の策定と、販路開拓に活用することを目標とする。</p> <p>(調査の項目) 市場における需要規模・価格動向・需要予測・顧客ニーズなど (手段と手法) 公表されている統計調査や各情報サービス、新聞・専門誌及び、消費者へのアンケート調査を実施する。これにより、需要の規模・価格動向・トレンドなどの項目を中心に情報収集を行い業種・業態別に整理・分析する。</p> <p>①公表されている統計調査や各情報サービス、新聞・専門誌の活用</p> <p>JRS経営情報サービス、日経テレコンPOSEYES、新聞・専門誌、和歌山県観光統計等</p> <p>(分析と整理)</p> <p>需要動向の調査情報は、必要に応じて、専門家や関係機関などの指導も受けながら、経営支援センターの分析会議(年4回)で論議し、業種・業態別、全国的な需要動向と地域の需要動向、さらに個社の特定商品や役務の需要動向を分析・整理する。</p> <p>(分析結果の活用)</p> <p>調査結果は、小規模事業者個社の開拓すべき商圏とターゲット層決定の基礎資料として活用する。また、事業計画の策定、新たな販路開拓および新商品の開発にも活用する。</p> <p>さらに、特定の個社を対象としない業種別等の情報は、経営指導員の巡回・窓口相談時に参考資料として提供することや、会報や各商工会のホームページ</p>	<p>5. 需要動向調査に関すること【指針③】</p> <p>●調査分析会議の開催</p> <p>専門家を招聘した調査事前会議(2回)調査分析会議(4回)において、情報提供への活用例を検討した。</p> <p>①総務省統計局が毎月実施している「家計調査」からの提供例</p> <p>②経済センサスからみた当該地域の状況</p> <p>③TKC経営指標(BAST)を活用した経営状況の情報提供例</p> <p>④個社の商品・サービス等の需要動向についての調査手法について</p> <p>●会議の開催</p> <table border="1" data-bbox="1066 951 1592 1386"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会議名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月6日</td> <td>第1回調査事前会議</td> </tr> <tr> <td>10月26日</td> <td>第2回調査事前会議</td> </tr> <tr> <td>11月10日</td> <td>第1回調査分析会議</td> </tr> <tr> <td>12月8日</td> <td>第2回調査分析会議</td> </tr> <tr> <td>1月12日</td> <td>第3回調査分析会議</td> </tr> <tr> <td>2月9日</td> <td>第4回調査分析会議</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会議名	9月6日	第1回調査事前会議	10月26日	第2回調査事前会議	11月10日	第1回調査分析会議	12月8日	第2回調査分析会議	1月12日	第3回調査分析会議	2月9日	第4回調査分析会議	<p>5. 需要動向調査に関すること【指針③】</p>
開催日	会議名															
9月6日	第1回調査事前会議															
10月26日	第2回調査事前会議															
11月10日	第1回調査分析会議															
12月8日	第2回調査分析会議															
1月12日	第3回調査分析会議															
2月9日	第4回調査分析会議															

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価																																																										
<p>に掲載し、小規模事業者自らが必要に応じて活用出来るように支援する。</p> <p>◇分析会議実施回数、巡回・窓口指導における情報提供回数、会報及びホームページでの公表回数を目標とする。</p> <p style="text-align: right;">(単位：回)</p> <table border="1" data-bbox="181 437 1012 683"> <thead> <tr> <th>内容\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分析会議実施回数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>情報の提供回数</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>広報及びホームページ公表回数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>②消費者アンケートによる調査</p> <p>個社の商品及び役務について、対象となる商圈や、ターゲット層にあわせ、個別に調査場所や調査項目を検討し、消費者へのアンケート調査を実施する。</p> <p>収集した情報は、個々の商品や役務の評価等の把握及び需要動向の推測に活用する。</p> <p>(分析と整理)</p> <p>調査結果は、必要に応じて、専門家等の指導も受けながら、経営支援センターの分析会議(年4回)で分析・整理する。</p> <p>(分析結果の活用)</p> <p>調査結果は、個別小規模事業者の新たな販路開拓や新商品の開発に活用するとともに、事業計画の見直しや個社の商品及び役務のブラッシュアップにも活用する。</p>	内容\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	分析会議実施回数	4	4	4	4	4	情報の提供回数	50	50	50	50	50	広報及びホームページ公表回数	4	4	4	4	4	<p>☆目標と実績</p> <table border="1" data-bbox="1066 309 1594 584"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容 \ 年度</th> <th colspan="2">28年度</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分析会議実施回数</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>情報の提供回数</td> <td>50</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>広報及びホームページ公表回数</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆消費者へのアンケート調査目標と実績</p> <p style="text-align: right;">(単位 件)</p> <table border="1" data-bbox="1066 746 1594 954"> <thead> <tr> <th rowspan="2">内容\年度</th> <th colspan="2">28年度</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数</td> <td>20</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>※紀南「食の再発見」即売会で実施</p>	内容 \ 年度	28年度		目標	実績	分析会議実施回数	4	6	情報の提供回数	50	15	広報及びホームページ公表回数	4	0	内容\年度	28年度		目標	実績	消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数	20	15	<p>☆支援センター会議による自己評価</p> <p>・個社への情報の提供件数未達成であり、また公表もしていない。</p> <table border="1" data-bbox="1706 584 2047 632"> <tr> <td>評価</td> <td>C</td> </tr> </table> <p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1706 970 2047 1235"> <tr> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </table>	評価	C	A		B		C	5名	D		E	
内容\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																																							
分析会議実施回数	4	4	4	4	4																																																							
情報の提供回数	50	50	50	50	50																																																							
広報及びホームページ公表回数	4	4	4	4	4																																																							
内容 \ 年度	28年度																																																											
	目標	実績																																																										
分析会議実施回数	4	6																																																										
情報の提供回数	50	15																																																										
広報及びホームページ公表回数	4	0																																																										
内容\年度	28年度																																																											
	目標	実績																																																										
消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数	20	15																																																										
評価	C																																																											
A																																																												
B																																																												
C	5名																																																											
D																																																												
E																																																												

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価												
<p>◇消費者へのアンケート調査支援実施事業者数を目標とする。</p> <p style="text-align: center;">(単位 件)</p> <table border="1" data-bbox="217 339 1012 536"> <thead> <tr> <th>地区\年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数	20	20	20	20	20		
地区\年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度									
消費者へのアンケート調査支援実施小規模事業者数	20	20	20	20	20									
<p>○ 課題や問題点</p> <p>小規模事業者個社の開拓すべき商圈とターゲット層決定の基礎資料として活用するため、専門家の指導を受けながら整理・分析・情報提供を実施したが、目標とする情報の提供回数には達しなかった。能力的な問題もあり、1社に提供する所要時間がかかり過ぎることが課題である。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>専門家を招聘した調査・分析会議でまとめた「データの抽出先リスト」「データの活用方法」「情報提供のテンプレート」等を活用することにより、効率よく情報提供することが、支援対象者の掘り起こしに繋がると思われる。</p>														

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価		
<p>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】</p> <p>新たな需要の開拓に寄与する事業として多様な支援メニューを準備し、支援する小規模事業者の販売する商品や提供する役務の特性に合わせて、個別支援を実施する。需要動向調査の結果を活用して、的確かつ効果的な需要開拓支援へと繋げる。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(1) 地域内物産展・即売会による販路開拓</p> <p>(2) アンテナショップを活用した販路開拓</p> <p>(3) 展示会・商談会による販路開拓</p> <p>(4) メディア等を活用した販路開拓支援</p> <p>(5) 小規模事業者への IT 支援</p>	<p>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】</p> <p>(1) 地域内物産展・即売会による販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南紀白浜しらら市での即売 ・道の駅海来館での即売 ・道の駅すさみでの即売 ・なんでも朝市での即売 ・王国からの贈り物イベントでの即売 <p>(2) アンテナショップを活用した販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかやま紀州館（東京） ・むらからまちから館（東京） ・わかやま紀州館いこら（東京） <p>(3) 展示会・商談会による販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京・浅草まるごとニッポン物産展（販売） ・スーパーマーケット・トレードショーへの出展（商談会） <p>(4) メディア等を活用した販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内物産展・即売会の開催時に地方新聞等のメディアを活用しPRを実施した。 <p>(5) 小規模事業者への IT 支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホを使った商売活用セミナーの開催 	<p>6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事【指針④】</p> <p>☆支援センター会議による自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標支援件数が未達成に終わった項目が多い <table border="1" data-bbox="1704 1182 2047 1230"> <tr> <td>評 価</td> <td>C</td> </tr> </table>	評 価	C
評 価	C			

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間						実施内容及び実績			実績評価																																																																																																					
☆目標						☆目標と実績			☆事業評価委員会による 評価																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="5">28年度</th> </tr> <tr> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需要開拓支援の内容</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域内物産展・即売会への出展者数 (年8回開催) ※各年度の数値は出展支援数</td> <td>200社</td> <td>210社</td> <td>220社</td> <td>230社</td> <td>240社</td> </tr> <tr> <td>アンテナショップへの出展者数 ※各年度の数値は新規出展支援数</td> <td>10社</td> <td>11社</td> <td>12社</td> <td>13社</td> <td>14社</td> </tr> <tr> <td>展示会・商談会での商談件数(件)</td> <td>50件</td> <td>60件</td> <td>70件</td> <td>80件</td> <td>90件</td> </tr> <tr> <td>プレスリリース支援実施件数 ※各年度の数値は延べ宣伝数</td> <td>35社</td> <td>40社</td> <td>45社</td> <td>50社</td> <td>55社</td> </tr> <tr> <td>商工会ホームページ等での宣伝数 ※各年度の数値は延べ宣伝数</td> <td>70社</td> <td>75社</td> <td>80社</td> <td>85社</td> <td>90社</td> </tr> <tr> <td>自社ホームページ開設支援件数 ※各年度の数値は新規開設支援数</td> <td>5社</td> <td>6社</td> <td>7社</td> <td>8社</td> <td>9社</td> </tr> <tr> <td>特産品販売サイトへ出展件数 ※各年度の数値は新規出展支援数</td> <td>10社</td> <td>11社</td> <td>12社</td> <td>13社</td> <td>14社</td> </tr> </tbody> </table>						年度	28年度					28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	需要開拓支援の内容						地域内物産展・即売会への出展者数 (年8回開催) ※各年度の数値は出展支援数	200社	210社	220社	230社	240社	アンテナショップへの出展者数 ※各年度の数値は新規出展支援数	10社	11社	12社	13社	14社	展示会・商談会での商談件数(件)	50件	60件	70件	80件	90件	プレスリリース支援実施件数 ※各年度の数値は延べ宣伝数	35社	40社	45社	50社	55社	商工会ホームページ等での宣伝数 ※各年度の数値は延べ宣伝数	70社	75社	80社	85社	90社	自社ホームページ開設支援件数 ※各年度の数値は新規開設支援数	5社	6社	7社	8社	9社	特産品販売サイトへ出展件数 ※各年度の数値は新規出展支援数	10社	11社	12社	13社	14社	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">28年度</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需要開拓支援の内容</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域内物産展・即売会への出展者数※各年度の数値は出展支援数</td> <td>200社</td> <td>158社</td> </tr> <tr> <td>アンテナショップへの出展者数※各年度の数値は新規出展支援数</td> <td>10社</td> <td>16社</td> </tr> <tr> <td>展示会・商談会での商談件数(件)</td> <td>50件</td> <td>134件</td> </tr> <tr> <td>プレスリリース支援実施件数※各年度の数値は延べ宣伝数</td> <td>35社</td> <td>0社</td> </tr> <tr> <td>商工会ホームページ等での宣伝数※各年度の数値は延べ宣伝数</td> <td>70社</td> <td>0社</td> </tr> <tr> <td>自社ホームページ開設支援件数※各年度の数値は新規開設支援数</td> <td>5社</td> <td>1社</td> </tr> <tr> <td>特産品販売サイトへ出展件数※各年度の数値は新規出展支援数</td> <td>10社</td> <td>1社</td> </tr> </tbody> </table>			年度	28年度		目標	実績	需要開拓支援の内容			地域内物産展・即売会への出展者数※各年度の数値は出展支援数	200社	158社	アンテナショップへの出展者数※各年度の数値は新規出展支援数	10社	16社	展示会・商談会での商談件数(件)	50件	134件	プレスリリース支援実施件数※各年度の数値は延べ宣伝数	35社	0社	商工会ホームページ等での宣伝数※各年度の数値は延べ宣伝数	70社	0社	自社ホームページ開設支援件数※各年度の数値は新規開設支援数	5社	1社	特産品販売サイトへ出展件数※各年度の数値は新規出展支援数	10社	1社	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		A		B	1名	C	4名	D		E			
年度	28年度																																																																																																													
	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度																																																																																																									
需要開拓支援の内容																																																																																																														
地域内物産展・即売会への出展者数 (年8回開催) ※各年度の数値は出展支援数	200社	210社	220社	230社	240社																																																																																																									
アンテナショップへの出展者数 ※各年度の数値は新規出展支援数	10社	11社	12社	13社	14社																																																																																																									
展示会・商談会での商談件数(件)	50件	60件	70件	80件	90件																																																																																																									
プレスリリース支援実施件数 ※各年度の数値は延べ宣伝数	35社	40社	45社	50社	55社																																																																																																									
商工会ホームページ等での宣伝数 ※各年度の数値は延べ宣伝数	70社	75社	80社	85社	90社																																																																																																									
自社ホームページ開設支援件数 ※各年度の数値は新規開設支援数	5社	6社	7社	8社	9社																																																																																																									
特産品販売サイトへ出展件数 ※各年度の数値は新規出展支援数	10社	11社	12社	13社	14社																																																																																																									
年度	28年度																																																																																																													
	目標	実績																																																																																																												
需要開拓支援の内容																																																																																																														
地域内物産展・即売会への出展者数※各年度の数値は出展支援数	200社	158社																																																																																																												
アンテナショップへの出展者数※各年度の数値は新規出展支援数	10社	16社																																																																																																												
展示会・商談会での商談件数(件)	50件	134件																																																																																																												
プレスリリース支援実施件数※各年度の数値は延べ宣伝数	35社	0社																																																																																																												
商工会ホームページ等での宣伝数※各年度の数値は延べ宣伝数	70社	0社																																																																																																												
自社ホームページ開設支援件数※各年度の数値は新規開設支援数	5社	1社																																																																																																												
特産品販売サイトへ出展件数※各年度の数値は新規出展支援数	10社	1社																																																																																																												
A																																																																																																														
B	1名																																																																																																													
C	4名																																																																																																													
D																																																																																																														
E																																																																																																														
<p>○ 課題や問題点 メディア等を活用した販路開拓支援の部分に課題が残った。</p> <p>○ 改善策について 効率的な情報提供策を検討し、需要開拓支援を実施したい。</p>																																																																																																														

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価		
<p>II. 地域経済の活性化に資する取組</p> <p>従来から3商工会では個別に白浜町・すさみ町及び地域団体との連携で、地域経済の活性化を図る取り組みを積極的に実施してきた。今後もこれら各管轄エリアでの事業は、より実効のある改善を図りながら継続実施していくが、平成27年8月に開通した「紀勢自動車道」を活かし、3商工会エリアで連携した広域的な“地域資源”や“観光資源”の活用を検討し、地域経済の活性化に取り組む。</p> <p>(1) 観光メニューの育成による地域経済活性化</p> <p>①体験型観光メニューの育成・充実化</p> <p>熊野古道大辺路・ジオサイト・漁業・林業・農業・自然・食文化等日常生活そのものを「観光メニュー」に育成するとともに都会に住んでいる来客から「星空がきれい」「空気が澄んでいる」などと称賛の声が出ている自然を生かした「観光メニュー」の創設を推進しその中から派生する各種の事業所にビジネスチャンスを与え伴走型支援を行う。</p> <p>②地域食材を活用した食のブランド化</p> <p>地域内の特色ある“食材”のブランド化(クエ・イセエビ・鮎・鰹・イノブタ等)と、食を目的とした誘客を図り、宿泊業、飲食業、及びそれらに関連する各種の事業所にビジネスチャンスを与え伴走型支援を行う。</p> <p>③民泊事業、教育旅行</p> <p>従来の観光スタイルを変えた教育旅行を中心とした民泊事業は、事業開始から10余年を経過した。従来の国内利用者を中心にしつつ外国からの誘客を促進していくことにより地域内に一層の経済波及効果が生まれる。このことにより、各種の事業所にビジネスチャンスを与え伴走型支援を行う。</p> <p>④定住人口の創出</p>	<p>(1) 観光メニューの育成による地域経済活性化</p> <p>① 熊野古道大辺路(富田坂・仏坂・長井坂)を中心とした古道ウォークイベントや南紀熊野ジオパーク(ジオサイト)に代表される海・川・山の豊富な観光資源の積極的なPRにより、派生する事業所へのビジネスチャンス創出を図った。</p> <p>② 大辺路地域のブランド食材である「クエ・イセエビ・鮎・鰹・イノブタ等」食による各種PR事業を実施し、関連事業所のビジネスチャンス拡大を図った。</p> <p>③ 日置川地域を中心に民泊事業の誘客拡大を推進し、地域内への経済波及効果創出を図った。</p> <p>④ 行政との連携を深め、企業誘致や移住・定住人口創出の事業を実施した。</p>	<p>II. 地域経済の活性化に資する取組</p> <p>☆支援センター会議による自己評価</p> <p>・積極的な取組みが出来た</p> <table border="1" data-bbox="1704 1015 2047 1066"> <tr> <td>評価</td> <td>A</td> </tr> </table>	評価	A
評価	A			

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価										
<p>豊かな自然や歴史文化、温暖な気候や人情味あふれる県民性など、3 商工会地域には田舎暮らしの魅力に溢れており、友好都市を中心とした都市部に魅力の情報発信し、地方への移住や二地域住居（余暇を田舎で暮らす）等の取り組みにより、定住人口の増加を促す。</p> <p>(2) 地域資源の活用・新商品開発の支援</p> <p>海・山・川と自然に恵まれた環境にある利点を活かし、農林水産業者と他の産業との連携による「6次産業化」や「農商工連携」等の積極的な推進により、地域特産品の開発と生産量の拡大を推進する。</p> <p>このことにより、地域内連携による生産活動の展開と観光産業との連携を強化し、地域小規模事業者の持続的発展に向けた事業領域を確立し、ビジネスチャンス創出による売上拡大を図る。</p> <p>① 農林水産物や生産者等の実態調査や意見交換会等の開催により、地域資源の掘り起こしを行い小規模事業者への情報提供やマッチング支援に活用する。</p> <p>② 補助金や助成金制度及び融資制度等の各種支援制度を積極的に情報提供し、活用を支援する。</p> <p>③ 現状の特産品に更なる付加価値を高める「魅力ある地域産品」の開発と地域内外の連携による販路開拓支援を実施する。</p>	<p>(2) 地域資源の活用・新商品開発の支援</p> <p>① 地域特産品の生産者のニーズ調査を実施し、販路開拓への支援を実施した。</p> <p>② 補助金や助成金制度及び融資制度等の支援制度を情報提供し、活用支援を実施した。</p> <p>③ 地域内外の「道の駅」や「イベント」への出展支援を実施し、販路に繋がるように積極的に支援をした。</p> <p>町行政や各関係団体と連携した支援体制をなお一層強固にする努力を行い、連携する地域全体で観光客の増加による経済波及効果の取組みを実施した。</p> <p>☆地域関係機関との協議件数 35件 ☆地域活性化に資するイベント開催件数 30件</p>	<p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1704 389 2051 652"> <tr> <td>A</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </table>	A	5名	B		C		D		E	
A	5名											
B												
C												
D												
E												
<p>○ 課題や問題点</p> <p>補助金の活用による事業展開や即売による売上確保や宣伝につなげるため、物産販売イベントへ積極的に出店し販路開拓を実施する小規模事業者は増加した。しかし継続的な販路に繋がる案件は少ないのが課題である。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>地域経済の活性化への取組みと小規模事業者の持続的発展が相互効果的に作用するよう、商品等のブラッシュアップ支援や販路先とのマッチング支援を常に意識しながら事業を推進する。</p>												

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価
<p>Ⅲ．経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組</p> <p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること (連携機関)</p> <p>(1) 地域内の経済動向や需要動向の情報収集や分析・共有を目的に開催する。 (年1回) 連携先：和歌山県、白浜町、すさみ町、(株)日本政策金融公庫田辺支店、紀南農業協同組合、和歌山南漁業協同組合、近畿税理士会田辺支部</p> <p>(2) 経営計画策定や策定後の支援に必要な専門的知識の習得と、新たな国・県制度の情報収集を目的に開催する。(年2回) 連携先：和歌山県、和歌山県よろず支援拠点、(財)わかやま産業振興財団、和歌山県商工会連合会</p> <p>(3) 商談並びに企業関連情報の収集、財務内容の改善を目的に随時開催する。 連携先：(株)日本政策金融公庫田辺支店、和歌山県信用保証協会、管内金融機関</p> <p>(4) まちづくり・地域振興に関する意見交換と施策提言並びに創業支援を目的に開催する。(年1回) 連携先：白浜町、すさみ町</p>	<p>1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること</p> <p>(1) 地域内の経済動向や需要動向の情報収集や分析・共有 ・和歌山県主催の施策説明会、商工振興課との意見交換会、また創業セミナー等の研修会で情報収集や分析・共有化を実施した。</p> <p>(2) 経営計画策定や策定後の支援に必要な専門的知識の習得と、新たな国・県制度の情報収集 ・白浜町、すさみ町と定期的に懇談会を実施し、情報収集を実施した。また県政報告会や和歌山県の施策説明会に参加し情報収集に努めた。小規模事業者に必要な情報は、施策担当課より情報収集を実施し対応した。 ・その他連携する支援機関とは定期的なコンタクトにより充分情報を得ることが出来ている。 ・「ミラサポ」の活用により情報収集し、必要な施策は、担当各所へ問い合わせることにより対応出来ている。</p> <p>(3) 商談並びに企業関連情報の収集、財務内容の改善を目的に随時開催 ・(株)日本政策金融公庫、和歌山県信用保証協会、管内金融機関との懇談会による情報取得や定期的な訪問により情報を得ている。</p> <p>(4) まちづくり・地域振興に関する意見交換と施策提言並びに創業支援を目的に開催 ・白浜町及びすさみ町とは常に情報の共有を図っている</p>	<p>Ⅲ．経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組</p>

経営発達支援事業の内容(抜粋)及び目標・期間	実施内容及び実績	実績評価												
<p>2. 経営指導員等の資質向上等に関すること</p> <p>(1) OJTによる経験値の向上</p> <p>(2) 定期的な勉強会による情報の共有</p> <p>(3) Off-JTによる専門分野の資質向上</p> <p>(4) システムを活用した情報共有</p> <p>3. 事業評価及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <p>下記の仕組みにより、経営発達支援事業のPDCAサイクルを定着させる。</p> <p>①毎年度、事業の実施状況及び成果について、外部有識者委員2名以上(大学等教員と中小企業診断士を想定)と各商工会会長で構成する「事業評価会議」を開催し、検証・評価・見直しを行い、PDCAサイクルを回していく。</p> <p>②実績及び評価は、広域商工会大辺路協議会幹事会へ報告し承認を受けるとともに各商工会理事会に報告する。</p> <p>③経営支援センターが実施する支援内容は和歌山県に報告する。</p> <p>④検証・評価・見直し内容については、各商工会のホームページにて掲載公開する。</p>	<p>2. 経営指導員等の資質向上等に関すること</p> <p>(1) OJTによる経験値の向上</p> <p>各商工会の事業スケジュール調整なかなか出来ずチーム指導体制での支援能力向上は図れなかった。</p> <p>専門家による同行支援により支援ノウハウの習得に努めた。</p> <p>(2) 定期的な勉強会による情報の共有</p> <p>大辺路経営支援センター会議の定期開催により情報の共有と支援能力向上を実施した。</p> <p>(3) Off-JTによる専門分野の資質向上</p> <p>資質向上研修(全国商工会連合会)、専門研修(中小企業大学校)、商工会等専門スタッフ研修会(県連・会議所)等へ積極的に参加し支援能力向上を図った。</p> <p>(4) システムを活用した情報共有</p> <p>共有サーバーである「基幹システム」を有効に活用することにより、情報の共有や支援の効率化を実施した。</p>	<p>☆支援センター会議による自己評価</p> <p>・積極的に支援資質向上に努めた。</p> <table border="1" data-bbox="1704 580 2047 632"> <tr> <td>評価</td> <td>B</td> </tr> </table> <p>☆事業評価委員会による評価</p> <table border="1" data-bbox="1704 826 2047 1091"> <tr> <td>A</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> </tr> </table>	評価	B	A	1名	B	4名	C		D		E	
評価	B													
A	1名													
B	4名													
C														
D														
E														
<p>○ 課題や問題点</p> <p>各商工会において稼働(職員数)人員不足、事業過多の傾向が伺え、複数職員による巡回指導体制は実施出来なかった。</p> <p>○ 改善策について</p> <p>既存事業の見直しや事務の効率化を段階的に実施し、個社に対する支援事業へと体制の整備を図りたい。</p>														